

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)9月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	取扱数量は前年と比べてやや減少、平均単価は前年並みでした。	11	2,686	92	98
2		めばち まぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は下がりました。	3	1,470	77	87
3		はまち	鹿児島中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は下がりました。	24	1,074	144	81
4		あじ	九州、淡路方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや上がりました。	41	675	85	104
5		いか	青森、北海道中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価はやや上がりました。	22	928	94	105
6		さんま	北海道中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価は大幅に上がりました。	21	1,286	39	164
7	冷 凍	めばち まぐろ	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	39	1,150	83	91
8		いか	八戸産が主体でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は大幅に上がりました。	8	1,711	63	162
9		さけます	前年と比べ、取扱数量はやや減少、平均単価は下がりました。	22	931	91	88
9	加 工	さけます	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は下がりました。	20	874	83	82

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上